

塾生合格者の教科別&全体指導評価

～合格者体験記より抜粋～

■国語

●灰谷先生は、自分が高校時代に文章を乱雑に読んでいたことを指摘してくださり、問題文の読み方や、解法の理論を分かりやすく教えてくださいました。そのおかげで、問題を解くスピードもつき、模試でも点数が大きく上下動することがなくなり、安定して本番でも高得点をとれるようになりました。

●今年のセンターでは、国語で失敗する受験生が多かったようですが、自分は高得点をとることができました。国語には、数学・理科のような解法理論はないと思っていましたが、きちんとした解法理論があり、灰谷先生のおかげで、それを身につけることができました。

●灰谷先生の授業は、国語が苦手だった自分にも理解できる丁寧な解説で、秋には成績を大きくあげることができました。限られた時間内で把握できる読み方や、先生独自の選択肢の切り方なども教えていただき、苦手だった共通テストも大事故にならずにすみました。

●温厚な人柄の灰谷先生の授業は非常に明快で、とくに現代文の解説授業が素晴らしくて、模試で20点くらいしかとれなかった評論は、読み方を習ってからは、安定して8割以上取れるようになりました。

●私は古典が苦手でしたが、先生は古文・漢文の読み方をとても易しく理解できるように教えてくださいました。質問をすると、どうして間違ったのか、これからどうすべきなのかを丁寧に説明してくださり、本番では170点も取ることができました。

●最後まで心配だった国語は、灰谷先生の指導のおかげで9割近くとることができました。医学部の鬼門ともいえる国語を克服できたことはとても大きいものでした。灰谷先生の国語のおかげで、不安定だった国語が高得点で安定するようになりました。雑に読んでいては、いつまでたっても高得点は狙えないことが分かりました。

●私もそうでしたが、医学科を志望する受験生は、国語を軽視しがちです。しかし、国語でしっかり点数をいらないければ、医学科のボーダーを超えることはできません。文系科目の英語同様に、国語も通年で取り組むべきだと思います。